2023(令和5)年7月20日(木)

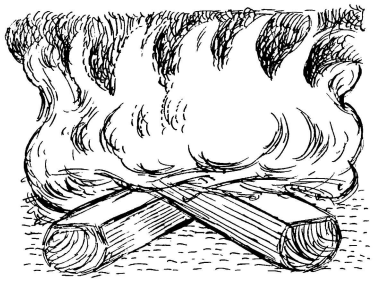
Airplane

国立市立国立第三中学校
第二学年通信第8号

薪は一本では燃えない

～野上弥生子

この夏の雨がちな不順な天候で、七月になっても、山の家では日によればストーブをたかなければならない。もとより冬ごもりのように盛んに燃やしたてる必要はなく、ほんの二、三本の薪を入れておけばよいが、その前に座ってとろとろしている赤い炎を眺めていると、雪の間にも時折考えられたことが、いっそうはっきり考えられる。それは、どんなよい薪でも一本では燃えない、ということである。この辺では、その秋に伐らした薪をすぐ使うのは不用意な、下手なやり方で、二年越し、三年越し枯らした薪をまず底に置いて、その上に、鮭色にほんのり色づくぼどに乾いた新しい薪を載せるのがいちばん火を強くし、長持ちをさせ、また、家をくすべない(壁などをすすけさせない)方法とされている。下積みの枯れきった太い丸太薪が、ごうごう音を立てて燃え盛るありさまは、一種原始的な喜びを見る者に与えるし、このごろの冷気ぐらいは、その一本の火力で十分暖まるのである。しかし、それっきりにしてほうっておけば、黒こげになったまま消えてしまい、もう一度燃え上がらせるためには、枯れ枝でもよい、また、細い薪でもよい、なにかしらともに燃えるものをそばに入れ添えなければならない。むしろ、枯れ枝ならささやかなものほど、細い薪なら細いほど燃焼を助ける。



一つの国、一つの社会、一つの集団、一つの家においても、同じ原理が働いていないであろうか。いかに有能、有力な中心人物が活躍したにしても、一人では事はできない。しかも最も必要なのは、取るにも足りないほど弱々しげな力の加勢(手助けすること、助勢すること、すけだちすること)である。

まことに、薪は一本では燃えない。

～二学期は合唱コンクールでスタートし、生徒会選挙、職場体験など盛りだくさんです。三中の中堅、頑張れ！

さあ、夏休み!!

二年生へ進級してこの四ヶ月、73日間登校した一学期。『三中の中堅学年』として、二年生のみなさんは、どんな毎日をすごしましたか。新型コロナウィルスの影響で、行事や部活動が思うように立ち行かなかった日々から、少しずつ日常を取り戻し、委員・係の活動や行事など学校生活のあらゆる場面で積極的に真剣に活動してくれたみなさんの姿は、とても頼もしく感じました。

明日から夏休みが始まります。この間、学習の補強に努める人、部活に打ち込む人、習い事をはじめいろいろな活動に取り組む人と各自の目標は様々なはず。家族や地域のみなさんと、あるいは日頃会えない親せきの方々と時間を共有する機会も増えることでしょう。

14歳の夏。39日間を有意義に過ごし、一回りも二回りも成長できるものにしたいですね。

良い夏休みを！

次回の予定:8月29日(火)特別時程

【時程】
8:25　登校
8:30　学活
8:45　始業式
9:10　学活
9:40　課題テスト：国語
10:40　課題テスト：理科
11:40　避難訓練：集団下校訓練
＊1, 給食は8月30日(水)から
＊2, 課題テスト数学・英語・社会は、8月30日(水)実施

【持ち物】
・通知表　・上履き　・雑巾(2枚)
・白衣(一学期最後の給食当番)

※夏休みの宿題
→本号の学年通信裏面で確認して提出すること(教科ごとに異なります)。